

## 学校教育目標

- ・よく考えて勉強する子ども 【重点目標】
  - ・思いやりのある清らかな子ども
  - ・健康で明るい子ども
- みんなで育てる大和田っ子

### 1 学校経営の基本理念

知・徳・体のバランスがとれた「心豊かにたくましく生き抜く子ども」を育てます。

保護者の期待を背負う一人一人の子どもの健やかな成長を目指して、確かな学力を育み、夢や希望を抱いて、多様で変化の激しい社会を心豊かにたくましく生き抜く子どもを育てたいと思います。そのために、子どもたちが自分の大きな目標に向かって日々の努力を継続し、学ぶ喜びや励む楽しさを体得できる**楽しい学校**を目指します。

「みんなで育てる大和田っ子」の「みんな」は、児童であり、保護者であり、地域であり、教職員や近隣の保育園・小中学校です。それぞれが、連携協力しながら、個性を十分に発揮し、成長したいという願いがあります。

### 2 学校経営の目標…目指す学校像

「みんなで学ぶ みんなで働く みんなで伸びる」

楽しい学校を創りましょう

- ・子どもへの愛があふれる学校
- ・保護者との心の通い合う学校
- ・出会いふれあいの地域
- ・相和す教職員

### 3 学校教育目標と目指す児童像

よく考えて勉強するこども・・・学びの基礎力を付ける

正しく判断し、柔軟に思考する子

創造性に富み、主体的に考え工夫できる子

思いやりある清らかなこども・・・心の基礎力を付ける(自尊感情、自己肯定感の醸成)

自他の個性を認め、ともに伸ばしあえる子

差別や偏見をせず、誰とでも協力できる子

相手の立場になって考える子

健康で明るいこども・・・体の基礎力を付ける

心身の安定と向上を自ら図れる子

進んで行動し、自ら表現できる子

#### 4 経営の基本方針

- ① 特色ある教育課程の編成と「生き抜く力」を育む教育活動の推進
  - ・地域の自然や文化、学習指導要領の趣旨を生かし、多様で変化の激しい社会を「生き抜く力」を育む教育課程編成と実施に努める。
- ② 個に応じた指導法の工夫と基礎・基本の徹底による**学びの基礎力の育成**
  - ・基礎・基本の定着を目指し、個に応じた指導法と評価法の工夫・改善に努める。
- ③ 人間性や社会性を培う**心の基礎力の育成**
  - ・人間性豊かな思いやりと感謝の心を持ち、自尊感情、自己肯定感の醸成を図れる教育内容の実施に努める。
- ④ 健康で豊かな生活を送ることができ**る体の基礎力の育成**
  - ・体育活動を積極的に推進し、体力向上の基礎を培うとともに望ましい生活習慣を身に付けさせる指導の徹底を図る。
  - ・栽培活動と環境との関係を考えて「環境教育」と「食育」を推進する。
- ⑤ 人権尊重の理念に基づく共感的指導による**望ましい人間関係の育成**
  - ・協働指導体制による、愛情と厳しさを基本にした児童の指導に努める。
- ⑥ 家庭や地域社会等との連携強化による地域に開かれた**信頼される学校づくりの推進**
  - ・地域運営協議会を核とした家庭や地域及び幼・保育園、小中一貫教育推進小学校と中学校との交流を深め、地域に開かれた信頼される学校づくりに努める。
- ⑦ 生命尊重を基本とした安全確保の指導と**安全管理体制の充実**
  - ・家庭や地域との協力により、学校内外での児童の安全確保に努める。
- ⑧ 全職員が共通理解をもって指導にあたる組織的かつ**活力ある学校の創造**
  - ・研修の充実を図り、教職員としての資質の向上に努める。

#### 5 中期的目標…学校教育目標達成のために

中期目標	取り組み
教育活動の改善	教育課題の把握と課題解決に向けた取り組み 【東京都の施策・八王子市の基本方針】
授業改善	基礎的・基本的な知識・技能を習得する学習活動の充実 「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善
授業力の向上	校内研究（ICT 機器を使用した効果的な活用）の推進 GIGA スクール構想
人権意識の向上	「人権教育プログラム」を活用した人権感覚の検証 「いじめ」「体罰」は、「しない・させない・許さない」の徹底特 別の教科道徳の指導と評価の工夫 いじめや不登校ゼロを目指す。

児童理解 安全教育 小中一貫教育 保幼小連携 組織の活性化 近隣施設と交流 服務研修の充実 働き方改革	特別支援教育の充実・スクールカウンセラーの活用・仕事の効率化による児童とのふれあい時間の確保 交通安全指導（全学年対象の交通安全教室）・セーフティ教室（不審者・SNS）・薬物乱用防止教室・食物アレルギー対応研修の充実 学習指導・生活指導における9年間を見据えた連携 相互理解と円滑で継続性・連続性のある保育・教育活動の実施 OJTの推進（分掌作業の効率化、若手育成） 近隣校・保育園・学童保育園・福祉施設との連携と交流 服務事故防止研修の定期的な実施 ノー残業デー設定や仕事の効率化
豊かな心 学力の向上 基本的な生活習慣 交流活動	自尊感情、自己肯定感の醸成 縦割り班活動や特別活動、キャリアパスポートの活用 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成や学びに向かう力・人間性の涵養 あいさつ・「早寝・早起き・朝ごはん」等の生活習慣の確立 地域の老人会・幼・保育園や福祉施設との交流
基礎的な生活週間の確立 協力・支援	「早寝・早起き・朝ごはん」等の生活習慣の確立を図る家庭での取り組み 行事や保護者会への参加協力やボランティア活動への参加

## 6 指導の重点

		取り組み
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 個に応じた指導</li> <li>■ 基礎基本の充実</li> <li>■ 思考力、判断力、表現力の育成</li> <li>■ 小中一貫教育</li> <li>■ 保幼小連携</li> <li>■ 地域との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 算数少人数指導の工夫と充実（3～6年生で習熟度別指導実施）及びアシスタントティーチャーの効果的な活用</li> <li>- 巡回相談の活用・学校サポーターによる授業支援</li> <li>- 漢字・計算の基本ドリルや「東京ベーシック・ドリル」「八王子ベーシック・ドリル」を活用し、習得目標未達児童のゼロを目指す。</li> <li>- 放課後算数教室（毎週木曜日）の実施</li> <li>- 児童の思考力、判断力、表現力を伸ばすために、問題解決学習を取り入れ、「自力解決、考えを発表する時間」を通して児童が互いに学び合い、高め合う学習活動を積極的に展開する。</li> <li>- 第一中学校と3小学校の毎学期一回の「小中一貫教育の日」の充実（部活体験・授業参観・中学校出前授業）</li> <li>- 一中・小3校による「小中スタンダード」作成</li> <li>- 保幼小連携の日の取り組み内容の充実</li> <li>- 学校運営協議会、人材バンクや地域のゲストティーチャー、ボランティア（図書）の活用</li> </ul>

<p>心の教育</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 豊かな心の育成</li> <li>■ 生活指導</li> <li>■ いじめ・不登校</li> <li>■ 読書活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 「特別の教科 道徳」として「深く考える道徳」「子どもに寄り添う評価」を進める。</li> <li>- 縦割り班活動や特別活動、キャリアパスポートの活用</li> <li>- 全職員による児童理解と課題の共有と対応に向けた取り組み「生活指導夕会」「生活指導全体会」「研修」の充実</li> <li>- 「特別支援委員会の定期的開催（月1回）</li> <li>- スクールカウンセラーの活用（毎週火曜日）</li> <li>- いじめ・不登校ゼロを目指す取り組み（いじめ防止基本方針の作成・いじめ防止委員会）</li> <li>- 「ふれあい月間（6・11・2月）」実施</li> <li>- 「朝読書」「読書週間」「おはなし会」「読み聞かせ」の実施と学校司書（年35回）の活用</li> </ul>
<p>健康・安全指導</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 健康・安全教育</li> <li>■ 生活習慣</li> <li>■ 食育</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 感染症についての知識、予防を学校薬剤師の方から学ぶ</li> <li>- 体育月間・集会等（なわとび・マラソン・いきいきタイム）の充実</li> <li>- 登校指導・安全指導の実施、交通安全教室の実施</li> <li>- 「禁煙、禁酒」・「薬の話」・「薬物乱用防止」教室の実施</li> <li>- セーフティ教室・安全マップ作りの充実</li> <li>- 「健康な生活習慣（6・9・12月）」実施</li> <li>- 歯磨き週間、校医による歯科相談、内科校医による健康相談</li> <li>- 給食を通した食育の推進</li> <li>- 学童農園の収穫野菜の給食への活用</li> </ul>
<p>環境教育 福祉教育 国際理解 情報教育 郷土学習</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 環境教育</li> <li>■ 福祉教育</li> <li>■ 英語・国際理解教育</li> <li>■ 情報教育</li> <li>■ 郷土学習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 学童農園や学校周辺の自然を生かした体験活動</li> <li>- 「CO<sub>2</sub>削減アクション月間」参加（5年生）</li> <li>- ゴミ減量対策（出前授業・北野清掃工場見学・エコプロ参加4年生）</li> <li>- 保育園や敬老会との交流</li> <li>- ユニセフ募金活動</li> <li>- A L Tの活用と英語活動の充実（3～6年）</li> <li>- 学習協力者の活用（低学年4時間外国語活動）</li> <li>- PC操作スキルの習得と情報の適正な利用</li> <li>- 情報モラル指導の実施（セーフティ教室・情報モラル教室）</li> <li>- 日本遺産の理解及び総合的な学習の時間で郷土学習の充実（3～6年）</li> </ul>